

解散・設立総会

進行シナリオ

開催日 : 2018年3月20日(火)

時間 : 午前11時~12時

場所 : 富山電気ビルディング

時刻	発言者	内容
10:55	司会 (藤井さん)	皆さま、本日は「富山水素エネルギー促進協議会総会」にご参加いただき、ありがとうございます。 ここで、皆さまにお願いがございます。 携帯電話やスマートフォンは電源をお切りになるか、マナーモードにお切替え下さいますようお願い致します。通話は会場の外でお願い致します。
10:58 着席指示	司会	まもなく総会を開催いたします。 皆さま、お席にお着きください。

時刻	発言者	内 容
11:00～11:02 (2分)	司会 (藤井さん)	<p>定刻となりましたので、ただ今から「富山水素エネルギー導入促進協議会」総会を開会させていただきます。</p> <p>この度は、お忙しい中お集まり頂き有難うございます。</p> <p>本日の司会進行を務めさせていただきます。 事務局の藤井と申します。 よろしくお願い致します。</p> <p>まず、お手元に資料を配布させて頂いております。2017年度活動報告・設立総会資料がお手元にありますかご確認下さい。</p> <p>もし、お手元にない場合は、スタッフにお知らせください。 これより資料内の次第に沿って進行させていただきます。</p> <p>それでは、開会挨拶を山口会長より お願い致します。</p>
11:02～11:05 (3分)	山口会長	<p>(開会のご挨拶)</p> <p>山口でございます。</p> <p>本日はお忙しいなか、ご出席頂き本当に有難うございます。</p> <p>2016年2月に協議会の設立を行い、早くも2年が経過しました。</p> <p>皆様のご協力で、様々な活動に取り組むことができ市民の皆様にも水素が少しずつ身近になり始めました。</p> <p>国内の水素インフラの整備は首都圏を中心に着々と進められております。</p> <p>今月、トヨタ自動車やJXTGなど11社が協同で「JHyM」(ジェイハイム)を設立しました。これは水素ステーション事業者を支援する新法人でこれから47都道府県に4年間で80箇所の水素ステーションを整備する計画です。事業者の課題であるコストもサポートするもので協議会としても大きな期待をしております。</p> <p>この度、当協議会においても水素ステーションの運営を視野に入れて任意団体としての協議会</p>

時刻	発言者	内 容
		<p>を発展的に解消して新たに一般社団法人化する運びとなりました。</p> <p>本日は、解散総会並びに新法人の設立総会を開催致します。</p> <p>新法人の概要については、後ほど事務局から詳しくご説明を申し上げます。</p> <p>富山における水素エネルギー事業の推進を着実に確実に取組みながら皆様と進めて参りたいと思っております。</p> <p>引続きのご支援を宜しくお願い申し上げます。</p> <p>最後に皆様の益々のご健勝とご活躍をお祈りいたしまして開会の挨拶とさせていただきます。</p>
11:05～11:06	司会 (藤井さん)	<p>ありがとうございました。</p> <p>総会成立の報告を致します。</p> <p>正会員数は43で、本日の出席38、委任状は3であります。規定により本総会は成立することをご報告致します。</p> <p>本日、ご来賓として中部経済産業局さま 富山県商工労働部さま、富山市環境部さまにご出席頂いており後ほどご挨拶を頂戴します。</p> <p>それでは、本日の議事につきましては規約に基づき会長が議長となり進行させていただきます。</p> <p>山口会長お願いします。</p>
11:06～11:07	山口会長	<p>それでは、これより議事を進行させていただきます。早速ですが第一号議案の活動報告について、事務局よりご説明させていただきます。</p>
11:07～11:10	事務局 (若木さん)	<p>(資料にしたがって説明)。パワーポイント資料の2をご覧ください。</p> <p>【スライド1】</p> <p>昨年は、4月に総会とセミナーを自遊館ホールで開催しました。</p> <p>講師には、日本海ガス様のご好意で東邦ガスの技術研究所から石橋次長をお招きしました。</p> <p>また、豊田自動織機の吉川さま、鈴木商館の和田副所長さまからもFCフォークリフトの講演を頂きました。</p> <p>同日、ピットーレで懇親会を開催しました。</p> <p>【スライド2】</p> <p>7月には、二回目の協議会として岐阜の水素ステーション事業者である清流パワーエナジー社を見学し、地域実証のお取組を解説頂きました。</p> <p>【スライド3】</p>

時刻	発言者	内 容
		<p>地域連携ミーティングとして、インフラメーカーや行政関係者に参加頂き水素インフラ導入に関する情報交換会を開催しました。</p> <p>【スライド 4】</p> <p>9月には、先進地視察として愛知県を訪問し、トヨタ自動車の堤工場や鈴木商館様のフォークリフト用の再エネ水素ステーションを見学しました。</p> <p>東邦ガス様のご好意で建設途中の「みなとアクルス」を見学しました。</p> <p>【スライド 5】 【スライド 6】</p> <p>富山市さんの「チームとやまし」の環境イベントへの参加や県の「とやま環境フェア」にも参加出展いたしました。</p> <p>【スライド 6】</p> <p>今月には、富山県さんの主催した「とやま水素エネルギーシンポジウム」に参加させて頂きました。</p> <p>このほか、大学の講座や商工会議所などで講演活動をさせて頂きました。メディアでも多数取り上げて頂きました。 以上でございます。</p>
11:10～11:12	山口会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>何かご不明な点やご質問がありましたら、挙手頂ければ幸いです。</p> <p>よろしいでしょうか？</p> <p>それでは、続きまして第二号議案に移ります。 資料の3をご覧ください。</p>
11:12～11:14	事務局 (若木さん)	<p>引続き事務局よりご説明致します。</p> <p>解散につきましては、会長の挨拶にもありましたように任意団代としての協議会を発展的に解散して新たに一般社団法人を設立する運びとなりました。</p> <p>目的としましては、将来的な水素ステーションの運営や会員企業による水素エネルギーの地域実証を行ううえで法人格が必要であり皆様と協力して活動を行ううえで有益であると判断し法人設立の運びとなりました。</p> <p>新法人の目的などは、お手元の資料や後ほどの設立総会でも改めてご説明を申し上げます。</p> <p>以上です。</p>

時刻	発言者	内 容
11:14~11:16	山口会長	<p>ありがとうございました。 ご質問などありましたら、挙手頂ければ幸いです。宜しいでしょうか？</p> <p>ご賛同の皆様には、拍手をお願い致します。 ありがとうございました。</p> <p>つづきまして、第三号議案に入ります。 資料の4をご覧ください。岩川さんお願いします。</p>
11:16~11:18	岩河会計士	<p>それでは、続きまして会計についてご説明します。会計士の岩河でございます。 活動収支計算書をご覧ください。</p> <p>収入の部 会費収入など 288万98円 支出の部 視察費 100万4千479円 その他イベント費の順で 合計 254万3千524円です。 繰越としては 33万6千574円を見込んでいます。</p> <p>監査確認は、伏木海陸運送の吉田部長に頂いております。</p> <p>以上で会計報告を終わります。</p>
	山口会長	<p>続いて、第四号議案 資産譲渡について お願いします。</p>
11:18~11:19	岩河会計士	<p>それでは、ご説明申し上げます。 只今、ご報告のあった繰越金につきましては、新法人である一般社団法人 富山水素エネルギー促進協議会に資産譲渡を行い引き継ぐものとなります。会計上においても問題ありません。 以上です。</p>
11:19~11:20	山口会長	<p>それでは、只今の第三号議案並びに第四号議案についてご質問などございますでしょうか？ 宜しいでしょうか？</p> <p>ご賛同の皆様には、拍手をお願い致します。 ありがとうございました。</p> <p>全ての議事が終了しました。</p>

時刻	発言者	内 容
		<p>それでは、富山水素エネルギー導入促進協議会の総会を終了いたします。</p>
11:20～11:21	<p>司会 (藤井さん)</p>	<p>事務局でございます。 引き続き一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会の設立総会を開会致します。</p> <p>設立発起人による経過の説明をお願いします。</p>
11:21～11:24	<p>事務局 (若木さん)</p>	<p>資料の5をご覧ください。</p> <p>【スライド1】 全国に先駆けて2016年に富山水素エネルギー導入促進協議会を発足させ皆様と協力して普及啓発活動を行って参りました。</p> <p>【スライド2】 国内の水素ステーションは、101箇所4大都市圏を中心に整備が進みました。 富山を含む日本海側は、未だ対象地域となっていません。</p> <p>【スライド3】 富山の立地としては、3大都市圏と国道で接続しており日本海側最大規模の水素製造工場があること都市ガス網やLNGの環境が整っていることがあり水素インフラの下地があることがあります。</p> <p>【スライド4】 この程、JHyM（日本水素ステーションネットワーク合同会社）が設立され加速的にインフラ整備が進むことが期待されます。</p> <p>【スライド5】 将来的な水素ステーションの運営母体として並びに会員による地域実証や本格的な普及啓発活動を目的に一般社団法人化を行う運びとなりました。具体的な取組につきましては、後ほどの議事の中でご説明申し上げます。 以上です。</p>
11:24～11:25	<p>司会 (藤井さん)</p>	<p>ありがとうございました。以上について、何かご質問、ご意見あればよろしくお願い致します。 それでは、続きまして新法人設立に際しましてご来賓からご挨拶を頂戴したいと思います。</p>

時刻	発言者	内 容
		中部経済産業局より富吉 賢一（トミヨシ ケンイチ）】様お願いします。
11:25～11:28	来賓祝辞	中部経済産業局長 代読 資源エネルギー環境部電源開発調整官 岡本 正弘
11:28～11:29	司会 (藤井さん)	岡本さま、ありがとうございます。 続きまして、富山県商工労働部長 伍嶋 二美男（ゴシマ フミオ）様 お願いします。
11:29～11:32	来賓祝辞	富山県商工労働部長 代読 理事商工労働部次長 猪俣 明彦
11:32～11:33	司会 (藤井さん)	猪俣さま、ありがとうございます。 続きまして、富山市環境部長 伊藤 曜一（イトウ ヨウイチ）様 お願いします。
11:33～11:36	来賓祝辞	富山市環境部長 代読 環境部環境政策課長代理 東福 光晴
11:36～11:37	司会 (藤井さん)	有難うございました。 ご来賓の皆様は、ご公務により途中退席されます。 続きまして、議長選出を行います。 事務局よりご指名いたします。 北酸株式会社 代表取締役社長 山口昌広様を 指名します。宜しいでしょうか？（異議なし） それでは、宜しくお願いします。
11:37～11:38	山口議長	それでは、議事を進行させて頂きます。 早速ですが第一号議案として設立趣旨について、 事務局よりお願いします。
11:38～11:40	事務局 (若木)	お手元資料の6番をご覧ください。 設立の経過については、先ほどご説明させて頂いた通りです。 趣旨については、地域の協同を得て燃料電池自動車用水素ステーションの運営を行うほか安全性、環境性、将来性など水素の多様な魅力を協同で発

時刻	発言者	内 容
		<p>信し、富山県内における快適で豊かな水素社会の実現に貢献することを趣旨として設立致します。一層の地域の活性化と産業の振興を図り社会貢献に努めて参ります。</p> <p>以上です。</p>
11:40～11:41	山口議長	<p>それでは、只今の趣旨説明についてご質問などございますでしょうか？</p> <p>宜しいでしょうか？</p> <p>ご賛同の皆様には、拍手をお願い致します。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続いて第二号議案の運営規約についてお願い致します。</p>
11:41～11:45	事務局 (若木)	<p>資料の7をご覧ください。事前に配布させて頂いております。各項の詳細は、省略させて頂きます。</p> <p>【スライド1】</p> <p>会員は、正会員とオブザーバー会員で構成されます。オブザーバー会員は、行政や大学等です。また、将来的に水素ステーションの運営が始まりましたら正会員の中から運営に携わる会員が運営会員となります。</p> <p>一般社団法人の会計は、営利事業会計と非営利事業会計に区分され皆様の年会費は普及啓発活動を行う非営利事業に区分されます。</p> <p>2 拠点目、3 拠点目の整備検討や地域実証などを行う場合はこちらの会計です。</p> <p>水素ステーションの運営は、営利事業に区分されます。</p> <p>【スライド2】</p> <p>ステーションの運営初期は、採算が規模しいことが予想されておりますので業の委託を請けた運営会員は割合に応じて採算に必要な資金を特別会費として毎年の決算に合せて納める仕組みです。これについては、税務会計上では共同施設負担金や賦課金として処理され経費処理が可能です。今後、各企業様とは個別にご説明に伺う予定です。</p> <p>事務局からは以上です。</p>
11:45～11:46	山口議長	<p>それでは、只今の議案についてご質問などございますでしょうか？</p> <p>宜しいでしょうか？</p>

時刻	発言者	内 容
		<p>ご賛同の皆様には、拍手をお願い致します。 ありがとうございました。</p> <p>続いて第三号議案についてお願いします。</p>
<p>11：46～11：48</p>	<p>事務局 (若木)</p>	<p>お手元の資料 8、資料 9 をご覧下さい。 【スライド 1】 先進地の視察としては、山口県周南市を考えております。 【スライド 2】 また、環境フェアなどの啓蒙活動を行う予定です。</p> <p>【スライド 3】 他に環境省の再エネ由来水素製造実証を自治体と連携して申請する計画を進めております。 【スライド 4】 また、10 月ごろに開発されたばかりの FC バスを富山に呼んで行政関係者や会員による試乗会を予定しています。 予算については、収入の部 578 万 6 千 589 円 支出で 472 万円を計画しています 以上です。</p>
<p>11：48～11：50</p>	<p>山口議長</p>	<p>それでは、只今の議案についてご質問などございますでしょうか？ 宜しいでしょうか？</p> <p>ご賛同の皆様には、拍手をお願い致します。 ありがとうございました。</p> <p>それでは、最後に第四号議案に入ります。 規約に基づきまして役員選出を行います。 代表理事並びに設立理事につきましては、理事会にて運営会員の中から決定しておりますので事務局より発表いたします。</p>

時刻	発言者	内 容
11:50~11:52	司会 (藤井さん)	<p>【スライド1】</p> <p>執行部・理事については、次の通りです。 代表理事・会長として北酸(株) 代表取締役社長 山口昌広さま</p> <p>設立理事・副会長として富山トヨタ自動車(株) 代表取締役社長 品川 祐一郎さま</p> <p>同じく設立理事・副会長として日本海ガス(株) 代表取締役社長 新田 八朗さま です。</p> <p>また、顧問として2名を事務局よりご提案いたします。 伏木海陸運送(株) 代表取締役社長 川西 邦夫さま</p> <p>(株)ホンダ自販タナカ 代表取締役社長 浅生 忠和さま</p> <p>をご提案いたします。</p>
11:52~11:53	山口議長	<p>只今の案についてご賛同の皆様には、拍手をお願い致します。 ありがとうございました。</p> <p>全ての議事について全て終了しました。 これにて議事を終了いたします。</p> <p>有難うございました。</p>
11:53~11:55	司会 (藤井さん)	<p>ありがとうございました。 これにて設立総会を終了いたします。</p> <p>皆様お疲れ様でした。</p> <p>この後に昼食をご用意しております。 事前のお申込が必要です。 お申込頂いている会員様は、5F中ホール移動下さい。</p> <p>宜しくお願い致します。</p>

富山水素エネルギー導入促進協議会 総会 次 第

時間 平成 30 年 3 月 20 日(火)11:00～11:55
場所 富山電気ビルディング 2F 202 号室
富山市桜橋通り 3 番 1 号

[解散総会]

1. 開 会 挨拶 会長 山口 昌広
2. 議長選出
3. 議 事
 - 第一号議案 活動報告 (資料 2)
 - 第二号議案 解散について (資料 3)
 - 第三号議案 収支報告 (資料 4)
 - 第四号議案 資産の譲渡について (岩河会計士)
4. 閉 会

[設立総会]

1. 開 会 設立発起人による説明・経過報告 (資料 5)
2. 来賓祝辞
 - 中部経済産業局 局長 富吉 賢一 様
 - 富山県商工労働部 部長 伍嶋 二美男 様
 - 富山市環境部 部長 伊藤 曜一 様
3. 議長選出
4. 議 事
 - 第一号議案 設立趣旨について (資料 6)
 - 第二号議案 運営規約について (資料 7)

総会 富山水素エネルギー促進協議会

第三号議案 事業計画(案)について (資料 8・9)

第四号議案 役員選出について (事務局)

5. 閉 会

以 上



TOYAMA
HYDROGEN
ENERGY PROMOTION COUNCIL

一般社団法人 富山水素エネルギー促進協議会